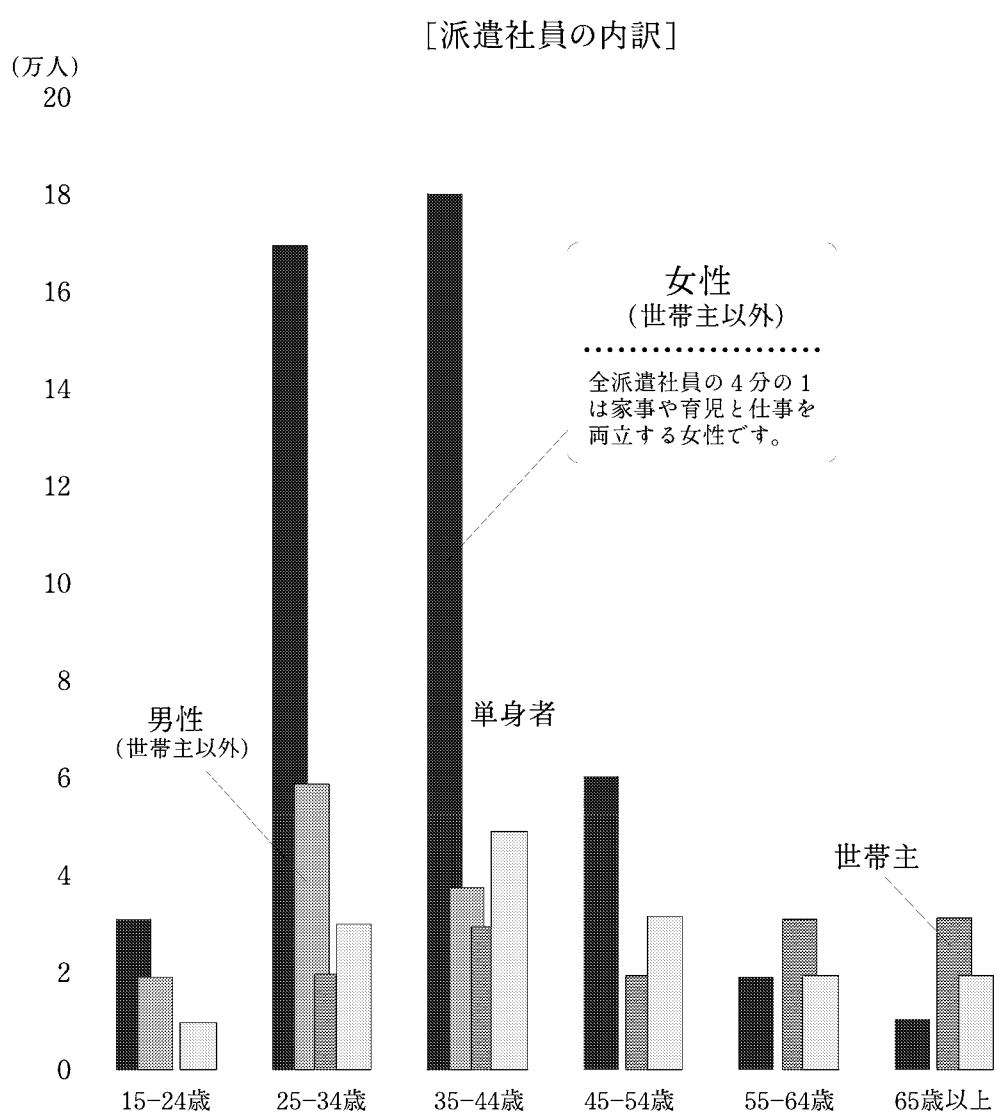


# 「派遣だから、幸せになれた。」

派遣という働き方について、さまざまな議論が交わされています。しかし、世の中には、派遣だからこそ働き続けられる人、派遣だからこそキャリアアップができる人など、派遣という働き方を必要とし、活用している人は大勢います。実際に派遣で働くスタッフの声と、派遣にまつわるデータから、派遣という働き方について知ってください。そして、派遣で働くすべての人々を応援してください。

データで読み解く、派遣の仕事。

家庭と仕事の両立をしたい女性を支えています。



出典：総務省「労働力調査」(平成22年4-6月四半期平均)

子育てと仕事の両立。私にはぴったりの働き方です。

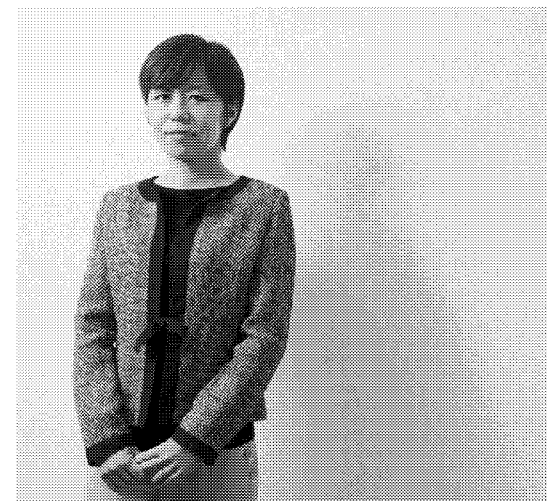
稲葉美砂子さん



4歳の娘がいます。週に2日、住宅展示場で受付の仕事。娘と過ごす時間、勤務地や時給など、いろんな条件を考えると、派遣社員での働き方がちょうどよかったです。家族の協力もあって、子育てと仕事を両立できる幸せ。もともと人が好きで、人材関連のビジネスにも興味があります。娘が幼稚園の間に資格をとって、次はその道を目指そうかな。時間を有意義に使えるし、派遣社員という働き方を通じて、人生の選択肢が広がっているように感じます。

専門スキルを活かす仕事。派遣社員としてステップアップしています。

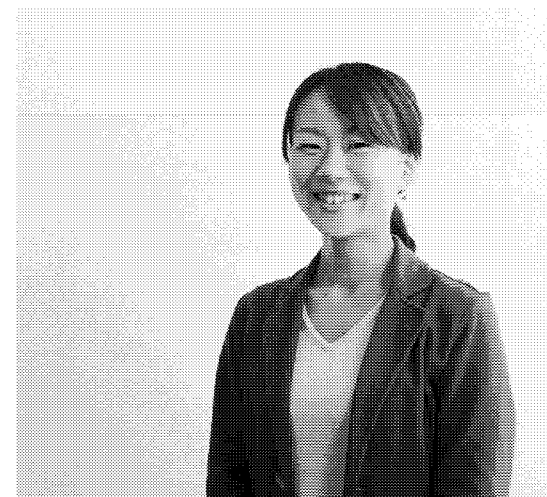
橋爪神奈さん



1万人規模のネットワーク関連企業で、WEBサイトの更新を担当しています。WEBはデザインも技術も日進月歩だから、毎日が勉強です。空いた時間があれば、本を読んだり、他社のサイトを覗いたり。出産を機に、一時職を離れましたが、自分の経験とスキルを理解してくれている派遣会社のおかげで、ちゃんとキャリアを維持できました。「競合はこういう見せ方をしているから、こうした方がいい」なんて、自分のアイデアが形になったときは快感です。

正社員になるために、派遣社員を選びました。

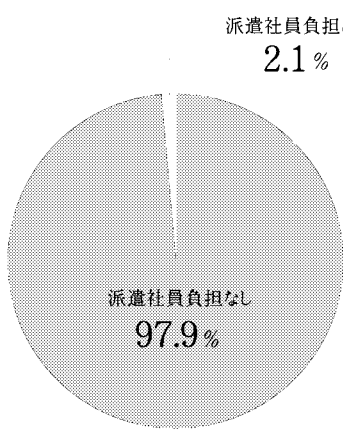
山吉直美さん



独身時代は、愛知県で正社員として働いていましたが、婚約を機に退職し上京。結婚後も仕事を続けたいので、育児面の制度が充実している正社員を探しました。しかしなかなか縁がなく、紹介予定派遣に切り替えて探したところ、特許事務所の事務職に派遣が決まりました。そして半年後に念願の正社員へ。事前に派遣会社の方から企業の雰囲気などを教えていただき、自分に合う職場をスムーズに見つけられたのがよかったです。

スキルアップの教育訓練費用は、派遣会社が支援しています。

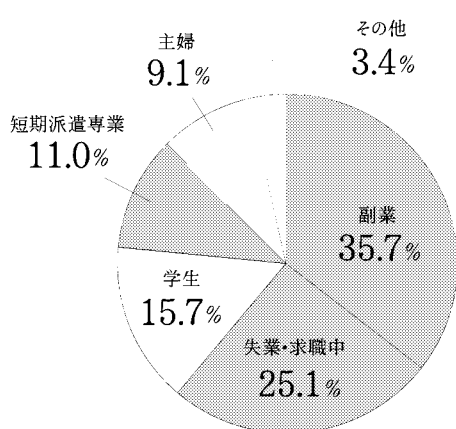
[教育訓練における派遣社員の費用負担]



2009年度は、のべ319万人の派遣社員が教育訓練を受けています。そのなかで派遣社員に費用負担があったのは2.1%、97.9%は派遣会社等が負担して教育訓練を実施しています。  
出典：厚生労働省「平成21年度労働者派遣事業報告の集計結果(確報版)」

短期派遣は、副業や失業・求職中のつながりにも役立っています。

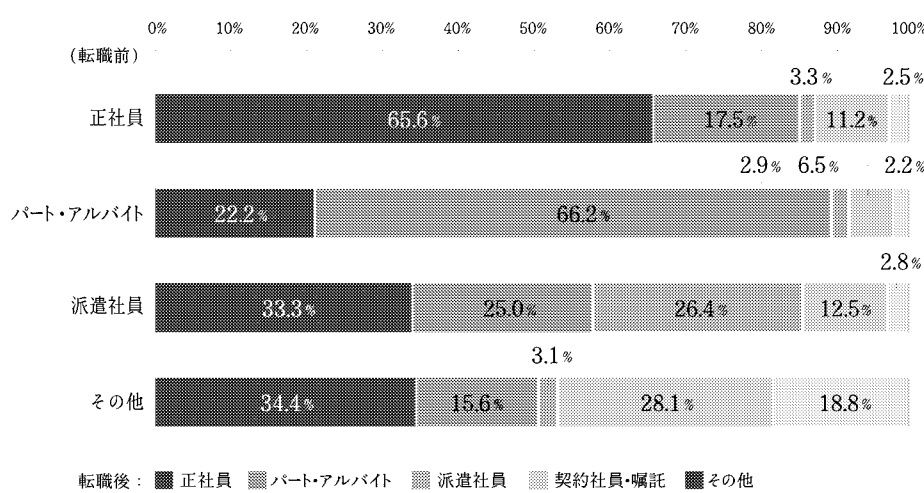
[日雇い・短期派遣で働く人々の就業タイプ]



日雇い・短期派遣で働く方の約4割は副業として、次いで失業・求職中のつながりとして働いている方が多くなっています。  
出典：リクルートワークス研究所「日雇い・短期派遣労働者の就業実態調査」(平成22年10月)

派遣社員は、パート・アルバイトより正社員になりやすい働き方です。

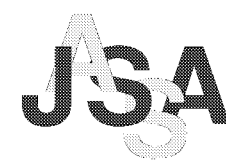
[転職による雇用形態の変化]



派遣社員から正社員になる割合はパート・アルバイトより10ポイント以上高く、非正規労働の中でも正社員に転職しやすい働き方といえます。  
出典：総務省「労働力調査」2009年平均。調査時点で雇用者として働いており(役員を除く)、過去3年以内に転職経験がある者を対象とし、日本人材派遣協会が作成

現在の労働者派遣法改正案は、派遣社員の就業機会を大きく損なう懸念があります。派遣社員が希望する働き方を選択できる社会にするために、事実に基づく冷静な議論を尽くし、わかりやすい法制度とすることを提案します。

「労働者派遣法改正に向けての基本的な考え方」 <http://www.jassa.jp/>



Japan Staffing Services Association

社団法人 日本人材派遣協会

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋 3-11-14 G.S千代田ビル 2F  
Tel.03-3222-1601(代表) Fax.03-3222-1606